

ピックアップ! おもな事業



4 家族と地域が
支えあう元気なまち

家族・地域・人の絆のもと、すべての市民が主人公として充実した生涯を送ることができる「家族と地域が支えあう元気なまち」をめざします。

●子ども子育て支援事業計画の策定
来年度から5年間を計画期間とする次期「子ども子育て未来プラン（秋田市子ども子育て支援事業計画）」を策定します…236万円

●下北手地区コミュニティセンター改築
老朽化にともなう建替工事を行います。2020年度完成予定
…2千709万円

○第1子保育料無償化

平成30年4月2日以降に生まれたお子さんがいる世帯を対象に、一定の所得制限のもと第1子の保育料を無償化します…5千307万円

○第2子以降保育料無償化

平成28年4月2日以降に第2子以降の子どもが生まれた世帯を対象に、一定の所得制限のもと第2子以降の保育料を無償化します…2億1千15万円



○保育士などの奨学金返還に助成

市内保育施設での人材確保のため、奨学金の返還を5年間助成します…375万円

○在宅子育てサポート事業の対象拡大

在宅で子育てをしている家庭に提供している、子育てサポートクーポンの対象を0歳児まで拡大します（18ページに関連記事）…3千866万円

○不妊治療費の助成

不妊治療（体外受精、顕微授精など）を行った夫婦に対し、治療費の一部を助成します…7千348万円

○児童虐待防止を推進

未然防止と早期発見・早期対応を図るため、新たに子ども家庭総合支援拠点をアルヴェの子ども未来セン

ター内に設置し、心理担当支援員を配置します…1千209万円

○妊娠期から子育て期までの相談支援

引き続き、市保健所にある「秋田市版ネウボラ」で、総合的な支援を行います…666万円

○ふたりの出会いを応援

独身男女を対象にした「シングルズカフェ秋田」を開催するほか、あきた結婚支援センターの登録料を補助します…570万円



○高齢者コインバス

満65歳以上のかたを対象に、市内路線バスに100円で乗車できるよう助成します…1億4千39万円

○障がい者共生社会の実現

「秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」に基づいて、権利擁護に関する相談や障がい理由とする差別への相談体制の整備を図ります。今年度は新たに、相談従事者の研修会を開催します…106万円

5 人と文化をはぐくむ
誇れるまち

歴史や文化をいかした魅力あるま

ちづくりを進めるとともに、生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動に取り組める環境の中で、誰もが目標に向かって成長し、希望に満ちた生活を送ることができる「人と文化をはぐくむ誇れるまち」をめざします。

●学校適正配置の推進

将来においても良好な教育環境となる小・中学校の配置の実現に向け、保護者や地域のみなさんとともに望ましい学校のあり方を協議します（11ページに関連記事）…285万円

●コミュニティ・スクール

市立小・中学校に、保護者や地域住民などで構成する「学校運営協議会」を設置し、学校、家庭、地域が協力し合う体制づくりを支援します…321万円

●小学校の体育館大規模改造工事と
中学校の屋根改修工事

小学校の対象は明徳・川尻・土崎南 …7億4千112万円
中学校の対象は岩見三内・豊岩 …6千250万円

●部活動指導員の配置

中学校部活動の担当教員の負担を軽減するために、技術指導のほか、大会などへの引率ができる非常勤職員を配置します…611万円



八橋陸上競技場に大型映像装置とナイター設備が完成！

このたび、八橋陸上競技場の改修工事が終了し、新たに大型映像装置、夜間照明設備、ドーピングコントロール室などが設置されました。

3月14日に行った内覧会には、スポーツ関係団体のみなさんが参加し、大型映像装置に映し出された映像や照明の明るさなどを確認していました。競技する選手はより良い環境でプレーできるようになって、応援する側も今まで以上に熱が入りそうです！

問い合わせ スポーツ振興課 ☎(888)5611



ガラスアートが完成「イヌワシの鳥海よ、永遠に！」

大森山動物園と秋田公立美術大学が連携する「大森山アートプロジェクト」の一環で、小牟禮尊人教授が制作したガラス作品が、通常開園日の3月16日に披露されました。

作品は、国内最高齢の47歳まで同園で生きたイヌワシの「鳥海」をモチーフにしたもので、その頭骨などの部分を型どり、ガラスの色は「鳥海」が育った秋田の森の木から作った灰を溶かした特別な色に仕上げました。

永遠の素材と言われるガラス。鳥海をずっと忘れない、そんな思いが込められた作品は園内でご覧いただけます。

問い合わせ 大森山動物園 ☎(828)5508

芸術・文化のまちに！



上は中土橋側から見た県・市連携文化施設、下は秋田市文化創造交流館(仮称)(=旧県立美術館)のイメージ図

●文化創造プロジェクトの推進

「秋田市文化創造交流館(仮称)」を拠点に展開する新たな事業の企画立案、準備などを行います
…1千648万円

○旧県立美術館の活用

「秋田市文化創造交流館(仮称)」としての2020年度内の開館をめざし、旧県立美術館の改修工事に着手します…7億7千740万円

○県・市連携文化施設の整備

施設の本体工事に着手するとともに、2021年度内の開館に向け、

指定管理者の選定などを行います
…26億3千37万円

○障がい児者スポーツ活動の応援

「東京オリンピック・パラリンピック」の開催を契機に、障がい児者によりスポーツに親しめる支援体制などを整備します…78万円

○羽州街道の歴史観光を推進

魅力ある文化財が点在する旧羽州街道を、ウォーキングガイドや映像ソフトの活用のほか、交流会やミュージカルの公演を通してPRします…1千637万円